

～KOMOネット通信～

(当会のHP) [HTTP://KODOU1.JIMDO.COM](http://KODOU1.JIMDO.COM)

(FACEBOOK) <https://facebook.com/Npo法人京おとくに街おこしネットワーク>

西山古道通行不能も直ちに復旧作業実施

今回は立石道の砂防ダム近くの急こう配の崖路です。少し激しい雨だったと認識していた4月上旬の雨でしたがご覧のように、土砂崩れと同時に大木も滑り落ち、西山古道を完全にふさいでしまいました。

4月26日(月)定例作業日にメンバーが作業道具を持ち込み復旧作業を実施、崩れた土砂の排除、倒木の根元部分の張り巡らされた根の切断を行い、道路を迂回させながら階段を設置し、安心して通れるように復旧させました。

このように直ちに現場に駆け付け、復旧作業を行うことで私たちは、西山古道の安全通行を維持しています。



立石道砂防ダム周辺土砂崩れと倒木現場

本山寺駐車場も閉鎖されていました。柳谷観音も緑のウイークとして、ゴールデンウイークには力を入れていましたが、諸般の事情で有料駐車場も実施しなくなりました。(右は標識の一部)

西山連峰老いの坂登山口に道標設置、西山団地のNTT中継基地周辺も道標設置し、西山連峰トレッキングマップを持参しながら安全に登山ができるように、道標設置です。4月26日に実施しました。

西山団地で老の坂標識設置班と、大暑山設置班に分かれ亀岡・高槻経由で森の案内所で合流しましたが、森の案内所は公的施設だとして休業でした。

帰りは高槻経由で帰りましたが、



左の記事は京都新聞4月18日の洛西版に掲載され、10年前の2011.4.11の記事を再現したものです。振り返れば2011年の2月に最初の「陽光桜」を柳谷の第二駐車場入り口に植樹をし、その年の4月16日に満開でした。今年は3/26が満開。随分早くくなりましたね。

5月前半の行事予定

- 5月3日(月)柳谷作業場作業日(立石道補修)
- 6日(木)長岡京市議会有志と西山古道歩き
- 10日(月)柳谷作業場作業日
- 12日(水)会計監査予定日
- 13日(木)事務局会議
- 14日(金)スモークチーズ製造日
- *5月27日(木)は当会の通常総会です。詳細は5月に入ってから案内します。

プレイバックおとくに
2011年4月17日付洛西版から

長岡京市浄土谷の柳谷の整備に取り組み同市の観音楊谷寺が新たに始め NPO法人「京おとくに」が市民や企業などの記念・街おこしネットワークを育てる「桜の里親制度」が当たり、関係者は度々、2月に植えた桜「さらに大きくなるように」の木が初めての春を迎え、大切に育てていきたい。と話している。市民参加でより豊かな管理には、西山古道など

自然環境を作ろうと、新たに桜の園を整備。個人や企業の記念樹として管理費の出資を募った苗木を植え、最低10年間、一緒に見守り、育ててもらおうシステムで、第1次分として、府道沿いや霊園周辺などに高さ3mほどの桜「陽光51本」を植えた。記念樹のそばには古希祝いや両親への報恩など、それぞれの思いが記されたネームプレートが立てられ、利用者は「今年から花がつくとおぼろしいなかつたのでうれし」と喜んでいる。

「桜の里親制度」で植樹され、1年目で花をつけた記念樹(長岡京市浄土谷)

里親制度の桜、初年から開花